

<救い主のしるし>

ルカ 2 章 1 ~ 1 2

「しるし」・・・他のものに紛れないため、他人にこれだと分かるように合図するために、形や色などで表したものの。

救い主のしるし・・・布にくるまって飼葉おけに寝かされた赤ちゃん
きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。
この方こそ主キリストです。あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられる
みどりごを見つめます。これが、あなたがたのためのしるしです。【12節】

<旧約聖書 創世記 ノアの洪水>

地上に人の悪が増大し、人の心はいつも悪い事だけに傾き人は墮落し、地は暴虐に満ちていた。それをご覧になった神は、人を造ったことを悔やみ、心を痛められ「わたしが創造した人を地の面から消し去ろう。」40日40夜雨は降り続き水が地を覆った。

洪水の後、地上に降りたノアの家族に、神は空にかかる虹を見せてくれた。

私は、あなたたちと契約を立てる。すべて肉なるものは、もはや大洪水の水では
断ち切られない。もはや大洪水が地を滅ぼすようなことはない。 創世記 9 : 1 1
わたしは雲の中に、わたしの虹を立てる。それはわたしと地との間の契約のしるしとなる。

創世記 9 : 1 3 節

<新約聖書は告げる>

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、
ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。神が御子を世に遣わされたのは、
世をさばくためではなく、御子によって世が救われるためである。 ヨハネ 3 : 1 6

人が滅ぼされないための救いの道を拓くために、イエスキリストが人として
生まれてくださった。

「しるし」は、病がいやされる奇跡やイエス様のなされた業を指すことが多い。
しかし、救い主の誕生を知らせるしるしは、人の目をくぎ付けにするような
ものは何もなかった。

神の御子が人として生まれたこと自体が大きな奇跡だった。

<皇帝アウグスト>

初代皇帝。後に200年間も続く平和を地中海世界全域に実現した、偉大な政治指導者。その皇帝が、課税するための調査で統治下全域に「住民登録」を命じた。

◆歴史を司る神の御手があった。メシヤが、ベツレヘムで生まれるという預言を成就する為に、ローマ皇帝の強大な権力を用いられた。

<羊飼いが聞いた知らせ> 【8～12】

安息日に礼拝に行く習慣もない羊飼い。メシアの到来を待ちわびていただろうか。
親しみのあることば・・・「飼葉おけ」

「飼葉桶に寝かされた赤ちゃん」

羊飼いたちにとって身近な言葉。自分のための救い主と受け取れた。
これを目当てに、ベツレヘムの町中を捜し歩いた。

もし、あなたがたがわたしを呼び求めて歩き、わたしに祈るなら、わたしはあなたがたに聞こう。
もし、あなたがたが心を尽くしてわたしを捜し求めるなら、わたしを見つけるだろう。

エレミヤ 29 : 12～13